



# 職員採用説明資料

---

2026年3月

# Contents

- 1 JA・JAグループについて
- 2 JA群馬中央会について
- 3 FAQ(よくある質問)
- 4 今後の採用選考スケジュール
- 5 質問の受付・お問い合わせ先

# JA(農業協同組合)とは

日本 農業の 協同組合  
Japan Agricultural Cooperatives



- ✓ JAとは、生産者を中心とし**組合員**が、相互扶助の精神のもとに農家のためだけでなく、よりよい地域社会を築くことを目的に組織された**協同組合**です。
- ✓ この目的のために、JAは農業の技術指導や経営支援、農畜産物の共同販売や資材の共同購入、施設の運営、貯金や融資、共済など、さまざまな事業を総合的に行っています。

## JAの総合事業



# 組合員とは

- ✓ JAの組合員には、「正組合員」と「准組合員」の2種類があります。
- ✓ 「正組合員」は、農業を仕事としている人や法人等が条件です。一方、「准組合員」は、農業者ではありませんが、JAのサービスを利用している人です。「正組合員」と同様、JAごとに定めた出資金を払うことで、「准組合員」として加入できます。



せいくみあいん  
**正組合員**

農業を仕事にされている方です。

じゅんくみあいん  
**准組合員**

地域に住んでいる農業者ではない人で、JAに出資金の支払い手続きをした方です。

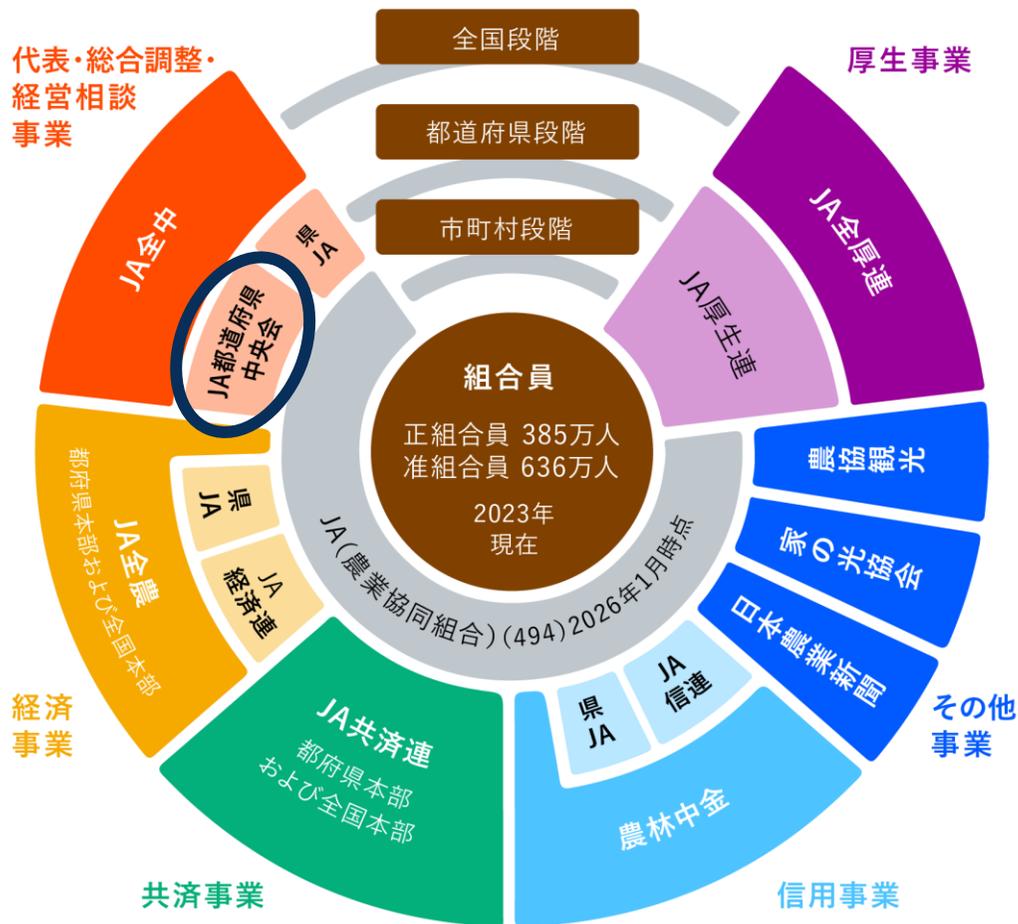
- ✓ 株式会社は、利益を上げて株主に配当することを目的とし、株を多く持つ人ほど発言力が強い「1株1票制」で運営されています。
- ✓ 一方、協同組合は、組合員が出資し、利用し、運営にも参加する組織です。運営は「1人1票制」で、全ての組合員が平等に意見を出し合い、みんなで方針を決めます。つまり、「組合員の、組合員による、組合員のための組織」です。

## 協同組合と株式会社の違い

	協同組合	株式会社
目的	組合員のニーズや願いの実現	利潤の追求
組織者	<組合員> 農業者、漁業者、森林所有者 勤労者、消費者、中小規模の事業者	<株主> 投資家、法人
事業	事業は根拠法で限定される	事業は限定されない
利用者	利用者は組合員	利用者は不特定多数の顧客
運営者	組合員(その代表者)	株主代理人としての専門経営者
運営方法	1人1票制	1株1票制

# JAグループとは

JAグループの組織図



- ✓ JAの事業力を発揮するため、各事業を専門とする都道府県段階と全国段階の組織があります。
- ✓ JA・都道府県・全国の組織全体をJAグループといいます。
- ✓ 2026年1月現在、全国に494の総合JAがあり、1,000万人を超える組合員が加入しています。

なるほど！



笑味（えみ）ちゃん  
©みんなのよい食プロジェクト

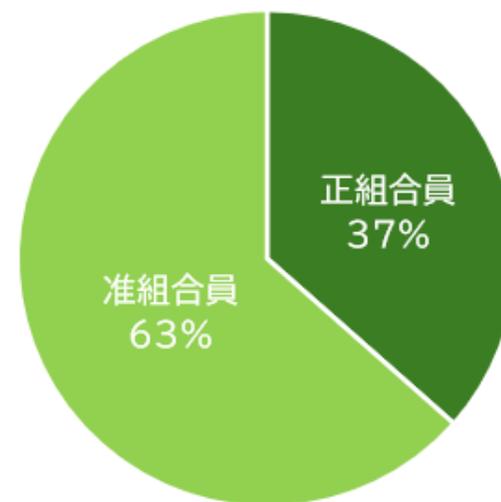
※JA 全中作成

出典：JAファクトブック2026より



- ✓ 県内には、15の総合JAがあり、群馬県全域を網羅しています。
- ✓ 2025年2月現在の組合員数は173,209人、常勤役職員数は2,765人です。

組合員の比率



## 代表機能

- ✓ 組合員・JAの声を積み上げ、JAグループを代表し県・国の政策へ要望・要請を行います。
- ✓ 農業・JAへの県民理解醸成のため、広報活動を行います。

## 総合調整機能

- ✓ JA・連合会等、地域・事業の枠を超えた総合調整を行います。
- ✓ 定期的な会議を開催し、JA・連合会等との連携強化を図っています。

## 経営相談機能

- ✓ JAの健全な経営を支援するため、日々生じる経営相談に応じます。
- ✓ 協同組合の理念を学び、環境変化に対応できる経営人材の育成支援を行います。



- ✓ JA群馬中央会は、会員の意思により設立する連合会組織として、次の使命を果たし、あるべき姿の実現を目指します。

## 使命

Mission

- ・ JAグループ群馬の**結集軸**として農業協同組合運動の発展に貢献します。

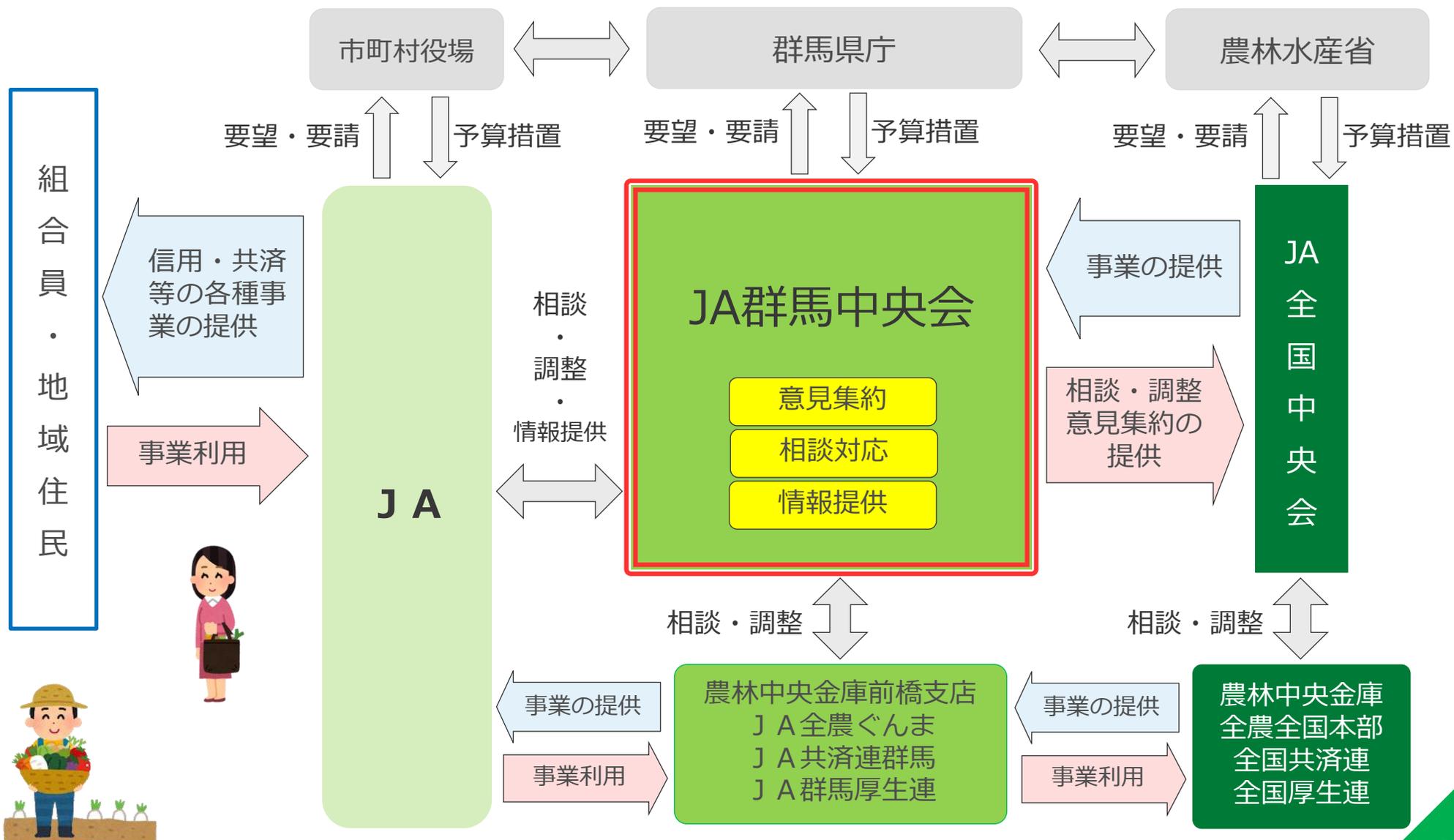
## 目指す姿

Vision

- ・ JAグループ群馬の発展に全力を尽くし、**会員に信頼される専門的集団**を目指すことで組合員・会員の負託に応えます。



# 関連団体との関係性



- ✓ JA群馬中央会は、主に3つの部署で様々な業務を行っています。
- ✓ 正職員39名がJAビルの9階フロアで勤務しています。

**総合企画部**

**担い手支援部**

**J A 経営支援部**

どんなお仕事を  
しているのかな？



- ◆ 上記の他、入会後に専門的な知識を習得した(農業協同組合監査士資格取得後)職員は、県内15JA等に出向いて会計監査を行っています。

## 総合企画部

- ✓ JA大会決議実践の進捗管理や理事会・各種基幹会議の開催を通じて、JAグループ群馬の意思統一を図っています。
- ✓ JA女性組織などの組合員組織による協同活動や地域活性化を支援しています。



3年ごとに開催するJA群馬県大会の様子



JA女性組織の活動の様子

- ◆ JA女性組織とは、おもに食農教育や地産地消にかかわる活動、料理や手芸などの趣味、健康の維持向上のためのスポーツ、環境保全活動などに取り組む組合員組織です。

## 総合企画部



JAみどりの風の収録風景

- ✓ テレビや新聞、ラジオなどの各種メディアを活用し、食料・農業・JAの情報を県民に向けて発信しています。
- ✓ 行政や他の協同組合など多様な組織と連携し、地域課題の解決に取り組んでいます。
- ✓ 本会の事業計画や日常的な会計処理、人事労務など多岐にわたる業務があります。
- ✓ また、各部署の職員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

◆ JAみどりの風では、群馬県内の農業の様子やJAグループ群馬の活動を紹介しています。毎週月曜日21:00～21:30(再放送は毎週日曜日8:00～8:30)に群馬テレビで放送中。

## 担い手支援部



営農指導員連盟大会の様子

- ✓ 安全・安心・安定を基本とした農畜産物の生産と地域農業の振興に取り組んでいます。
- ✓ 持続可能な農業を実現していくため、新規就農の確保や農業法人に対する経営支援や労働力確保を支援しています。
- ✓ 農政活動として、農家やJAなどの意見を集約し、国・県などの施策に反映されるように国会議員や県議会議員に対して政策提言を行っています。

◆ 営農指導員連盟大会では、営農指導事業の優れたJAの表彰等を行います。

## 担い手支援部



JA青年部大会の活動発表の様子

- ✓ 次世代の担い手育成のため、JA青年組織の活性化を支援しています。
- ✓ 県、連合会、関係団体と連携して行っているほか、農業者労働災害保険の推進および農地対策にも取り組んでいます。

- ◆ JA青年部とは、農業の担い手としてJAをよりどころに地域農業の振興を図り、JA運動の先駆者として実践する自主的な組織です。

## JA 経営支援部



- ✓ 日常的な法務・税務・会計・コンプライアンスなどの相談に応じています。さらに月1回、県内15JAの巡回を実施しています。
- ✓ 持続可能な経営基盤の確立を目指し、JAの経営計画(中期経営計画、単年度事業計画)の策定を支援しています。
- ✓ JA組織再編等による経営基盤強化の取り組みを支援しています。

- ◆ デスクワークだけでなく、JAへ出向いて役職員から対面で意見や要望を聞き取り、協議しながら経営課題の解決に取り組んでいます。

## JA 経営支援部



JA職員向け研修の様子

- ✓ JA役職員を対象に、階層別・職能別の教育研修や職員資格認証試験等を実施しています。
- ✓ JAの採用活動を支援するため、JAグループ群馬の窓口として、県内の教育機関と連携し、学生向けに情報を発信しています。
- ✓ JAに対する人事労務支援も行っています。

◆ 職員資格認証試験は、組合員の願い・ニーズをかなえるという協同組合理念の理解深化・実践強化のためにJA職員が受験しています。

## 健康宣言書

当会は、役員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働けることが事業の継続と発展には必要不可欠だと考えます。

このため、健康経営宣言を策定し、健康保険組合等と連携のうえ、役員員の健康づくりのために以下の取り組みを実施することで、活力あふれる職場づくりを目指します。

### <健康経営宣言内容>

#### ① 定期健康診断の受診率向上と検査・治療の推奨

- ・定期健康診断の受診率 100%を維持し、要検査者へ医療機関の受診を推奨します。
- ・要検査者・要観察者と判断された役員員は再受診を促します。

#### ② 健保ウォーキングの推奨

- ・職員の運動習慣定着に向けて、健康保険組合主催のウォーキングキャンペーンの参加を推奨します。



#### ③ 予防接種費用の補助

- ・インフルエンザ予防接種率の増加のために、接種依頼を促します。
- ・インフルエンザ予防接種にかかる費用を全額補助します。

#### ④ ストレスチェックの実施

- ・ストレスチェックを全職員対象に実施し、受検率 100%を維持します。

#### ⑤ 有給休暇 10 日以上の取得推進

- ・有給休暇 10 日以上（新入職員は 5 日以上）の取得を促します。
- ・有給休暇の取得状況を労働組合と共有し、休みやすい職場環境に努めます。

令和 7 年 4 月  
群馬県農業協同組合中央会  
代表理事会長 林 康夫

- ✓ JA群馬中央会は、働きやすい職場環境づくりを目指し、健康経営に取り組んでいます。
- ✓ 令和6年度から健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人」に認定されています。



健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)  
ロゴマーク

心と体の健康  
が大切だね！



- ◆ 健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度です。

(経済産業省ホームページより：<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311004/20240311004.html>)

Q

部署異動はどれくらいの頻度で実施されますか。異動の希望は通りますか。

A

職員に様々な経験・知見を身に付けてもらうため、人事異動が定期的に行われます。異動頻度は3～5年周期で行われることが多いです。これは、幅広い業務経験を積んでいただき、総合的な力を身につけていただくためです。

異動にあたっては、本人の希望や適性、キャリアプランも考慮しています。年に1回程度、自己申告制度や面談の機会があり、その際に異動希望を出すことができます。ただし、組織の人員配置や業務の状況によっては、必ずしも希望通りになるとは限りませんが、できる限りご本人の意向を尊重するよう努めています。

## ◆ 働き方データ

・平均勤続年数:16年(令和6年度)



Q

入会してすぐに職場の雰囲気になれるか、仕事がスムーズに進められるか不安です。

A

入会前には新入職員研修を実施し、JAの業務内容や組織について基礎から学んでいただきます。また、配属後も先輩職員が指導担当としてサポートし、日々の業務や職場の雰囲気に慣れるまで丁寧にフォローします。困ったことや分からないことがあれば、気軽に相談できる環境づくりにも力を入れています。

最初は分からないことも多いかと思いますが、周囲のサポートを受けながら少しずつ慣れていきますので、どうぞご安心ください。

## ◆ 働き方データ

- ・月平均所定外労働時間:3.2時間(令和6年度)
- ・平均有給休暇取得日数:13日(令和6年度)



Q

女性職員はどれくらいいますか。女性が活躍できる環境なのでしょうか。

A

女性職員は、現在7名在職し、各部署で活躍しています。  
また、女性が安心して長く働けるよう、産休・育休制度や時短勤務制度など、仕事と家庭を両立できる環境づくりにも力を入れています。実際に、育児休業から復帰して活躍している女性職員や、管理職としてリーダーシップを発揮している女性もいます。

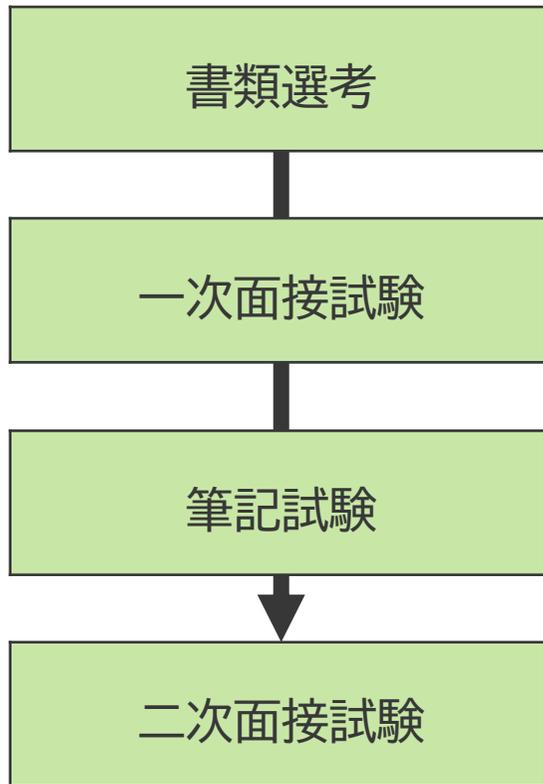
本会は性別に関係なく、意欲や能力を発揮できる職場ですので、女性の方も安心してご応募いただけます。

## ◆ 働き方データ

- ・管理的地位にある者に占める女性の割合:10%(令和6年度)



# 今後の採用選考スケジュール



- 受付期間:令和8年3月10日(火) ~ 4月10日(金)  
※My CareerBoxからエントリーシートをご提出ください。
- 日程:令和8年4月15日(水) ~ 17日(金)  
※オンライン(Webex Meeting)で実施します。
- 日時:令和8年4月28日(火) 13:00~16:30
- 場所:群馬県前橋市亀里町1310番地 JAビル
- 内容:一般教養試験、適性検査、小論文
- 日時:令和8年5月中旬
- 場所:群馬県前橋市亀里町1310番地 JAビル

詳細はマイナビを通じて  
ご連絡いたします。



本日の説明でご不明点等がございましたら、下記の連絡先へお問い合わせください。

Email: [soki@chu.jagunma.net](mailto:soki@chu.jagunma.net)

電話: 027-220-2025

JA群馬中央会 総合企画部 採用担当 金井・荻野



耕そう、大地と地域の未来。

